所属農協

住所

氏名　　様

秘

総合診断書

（酪農）

対象期間　　令和04年01月01日　～　令和04年12月31日

（実施日　　）

担当者

酪畜

住所　〒060-0004　札幌市中央区北４条西１丁目１番地　北農ビル１３階
TEL　011-209-8556　　FAX　011-209-8560
URL　<ちくさんたくさんhokkaido>http://rakutiku.or.jp/
<畜産情報ネットワーク>http://www.lin.go.jp

目　　次

１．経営概要
１）労働力・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1
２）経営土地面積・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1
３）飼養規模・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1
４）生産量・販売量・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1

２．経営成果の成果の要約
１）生産基盤・生産技術・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2
２）収益性・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3
３）安定性・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3
４）負債残高・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3

３．損益・原価分析
１）損益計算・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4
２）生産原価・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 6
３）現金収支・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 6
４）自給飼料・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 7

３．生産技術分析
１）乳量・乳成分・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 8
２）泌乳成績・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 9
３）飼養状況と繁殖成績・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 10

４．経年変化
１）生産基盤・生産技術・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 12
２）損益計算・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 13
３）生産原価・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 14
４）貸　借・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 15
５）安定性・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 15

５．過去との比較における所得変化の要因・・・・・・・ 16

６．比較経営（経産牛頭数が同規模）との所得差の要因・ 17

７．放牧時の泌乳量と飼料給与量・・・・・・・・・・・・ 18

８．付表
１）生産原価・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
２）損益計算書・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
３）資産と負債・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
４）実績の分析結果【酪農部門】・・・・・・・・・・・・・・
５）育成牛生産原価・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
６）原価・損益の推移・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
７）購入飼料の内容・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

1．経営概要

農場名：

経営類型区分	放牧	
搾乳牛牛舎方式	ﾀｲｽﾄｰﾙ	
搾乳牛舎収容可能頭数	50 頭	

搾乳方式	パイプライン		
外部委託組織	公共放牧		

1）労働力

区分		氏名	年齢	労働換算
家族労働	経営者		40	1.0
	妻		40	1.0
	父		75	1.0
家族労働時間		9,088	時間	3.0
雇用人数		0.8	人	0.8
雇用労働時間		2,004	時間	―

2）経営土地面積　（単位：ｈａ）

区分		所有地	借地	計
飼料作物	飼料畑			
	採草地	31.0	10.0	41.0
	放牧地	4.0		4.0
	兼用地			
	小計	35.0	10.0	45.0
その他				
合計		35.0	10.0	45.0

3）飼養規模　（単位：頭）

区　分	期首	期末	平均
経　産　牛	49	48	48
育　成　牛	34	44	41
計	83	92	89

4）生産量・販売量

区　　分	生産量
販売乳量	403,717.0 kg
初生販売頭数	30 頭
育成牛販売頭数	3 頭

※初生販売には１歳未満の雌牛を含む

【経営概要】

労働力は、家族（経営者夫婦と父）と雇用1名の計4名です。

土地面積は採草地が41ha（借地含む）、放牧地が4.0haあります。
放牧依存度は低いです。

飼養規模は経産牛48頭、育成牛41頭でした。
性判別精液利用により、育成牛頭数が多くなっています。

夏季は公共牧野に育成牛を預託しています。

2　経営成果の要約

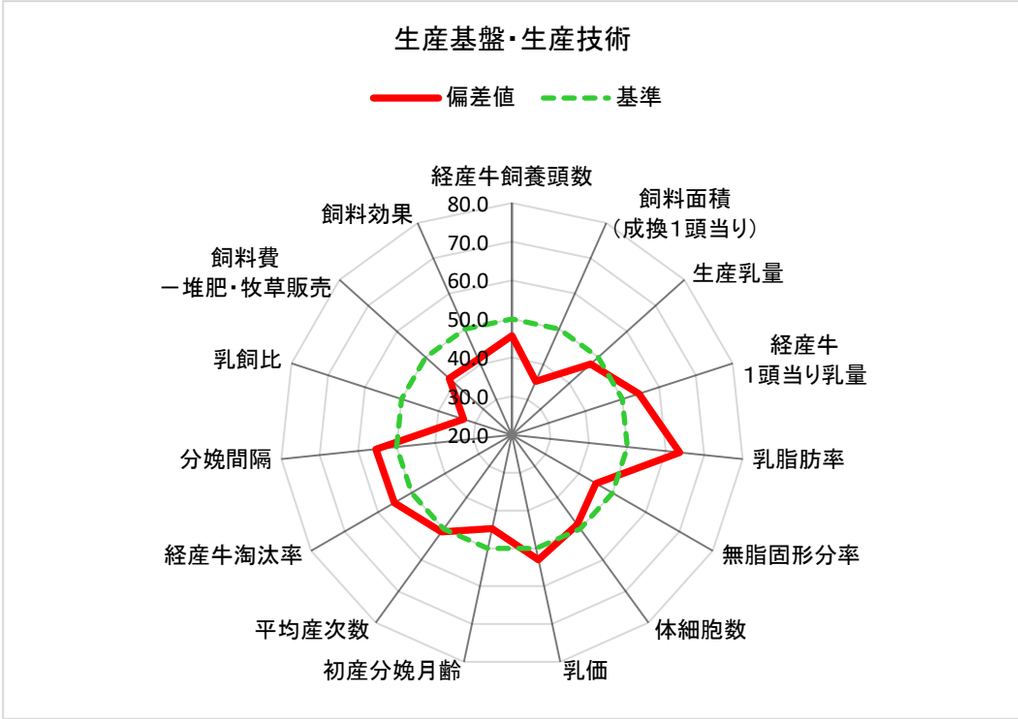
1）生産基盤・生産技術

項目			2022年実績	比較値
生産基盤・生産技術	経産牛飼養頭数	頭	48	58
	飼料面積（成換１頭）	ha	0.68	1.17
	出荷乳量	kg	403,717	450,227
	経産牛１頭当り乳量	kg	8,391	7,798
	乳脂肪率	%	4.2	4.0
	無脂固形分率	%	8.6	8.7
	乳価	円/kg	99.4	98.7
	初産分娩月齢	月	25.2	24.3
	平均産次数	産	3.2	3.1
	経産牛淘汰率	%	16.6	22.8
	分娩間隔	月	13.4	14.1
	乳飼比	%	40.7	24.3
	飼料費－堆肥・牧草販売	円/頭	486,080	369,395
	飼料効果		2.5	3.4

*1)比較値：優良事例調査2021年実績（搾乳牛を放牧している農家11戸平均値）

*2)乳飼比(TMR)：TMRC自給粗飼料分を除いた値

*3)飼料費－堆肥牧草販売：自給飼料費を含む飼料費から自給飼料販売額およびTMRC割戻経費を除いた実質飼料費（経産牛1頭当り）



レーダーチャートの見方：レーダーチャートの基準は当会調査データの平均値を偏差値50として示しています。基準の外側にあるほど良好であることを示しています。したがって、乳飼比などの数値が大きいことが好ましくない指標の場合、数値が大きい場合は基準の内側になります。

【生産基盤・生産技術】

当年の常時経産牛飼養頭数は48頭でした。

年間出荷乳量は403,717kg、経産牛1頭あたり8,391kgで、放牧経営と比較するとやや高い乳量でした。

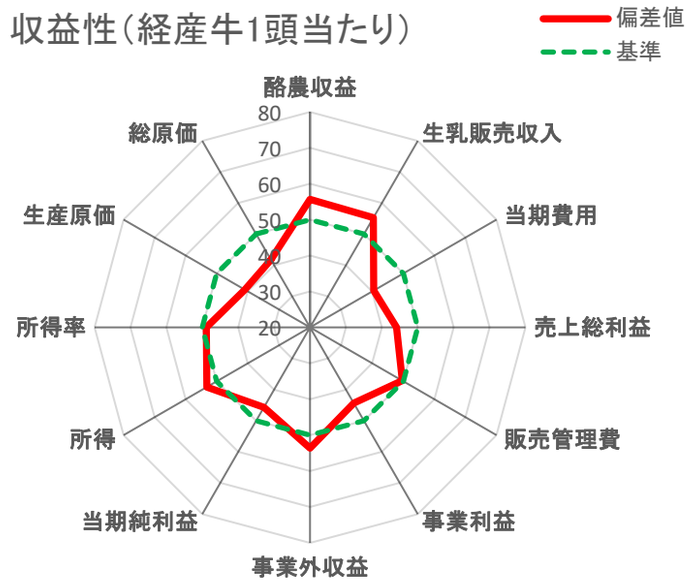
分娩間隔は13.4ヶ月で、優秀な成績です。

経産牛淘汰率は16.6%、平均産次数は3.2産で牛を長く供用出来ています。

乳飼比は40.7%と、放牧経営としては高くなっています。

2）収益性（経産牛１頭当たり）

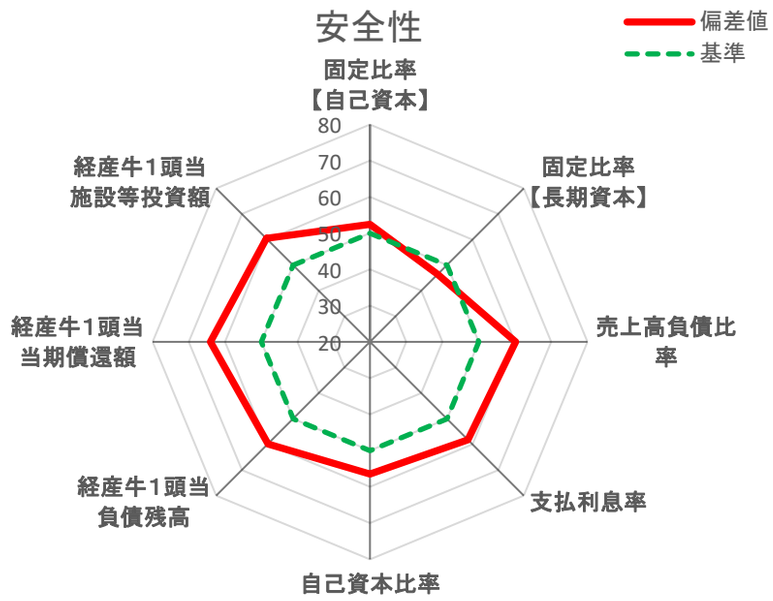
項目			2022年実績	経産牛 １頭当り	比較値
収益性	酪農収益	円	52,914,997	1,099,759	978,261
	生乳販売収入	円	41,076,703	853,718	776,696
	生産費用	円	53,116,618	1,103,950	864,926
	売上総利益	円	4,935,875	102,585	184,176
	販売管理費	円	4,758,988	98,908	97,794
	事業利益	円	176,887	3,676	86,382
	事業外収益	円	5,540,090	115,143	90,754
	当期純利益	円	5,716,977	118,819	177,136
	所得	円	17,530,727	364,350	327,935
	所得率	%	33.1	33.1	34.5
	生産原価	円	39,509,092	821,138	628,592
	総原価	円	44,268,080	920,046	723,589



3）安全性

項目			2022年実績	比較値
安全性	固定比率【自己資本】	%	78.2	87.7
	固定比率【長期資本】	%	68.3	61.4
	売上高負債比率	%	7.6	41.9
	自己資本比率	%	87.3	75.8
	経産牛1頭当り　負債残高	円	83,330	421,538
	経産牛1頭当り　当期償還額	円	0	96,849
	経産牛1頭当り　施設等投資額	円	336,959	887,044
	償還圧	%	14.3	14.7

償還圧＝資金返済額÷(現金収支－家計費)



4）負債残高　　（単位：千円）

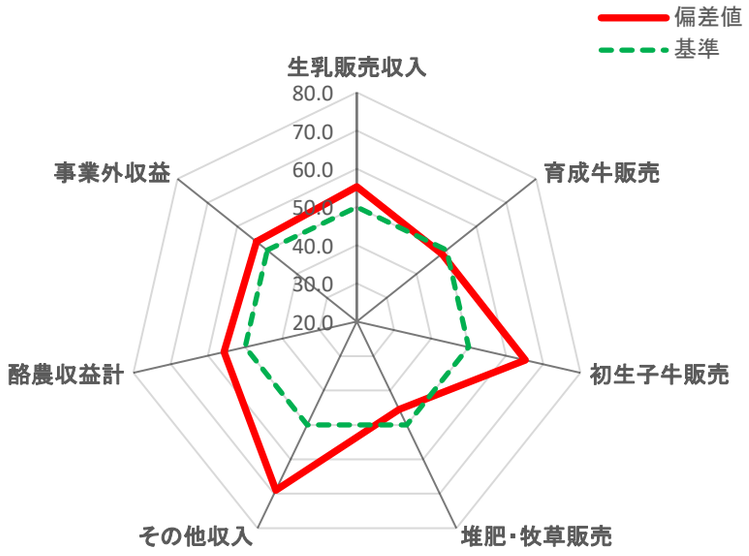
項目	2022年実績	前年実績
期末負債残高	4,000	5,481
年償還額	0	0

3　損益・原価分析

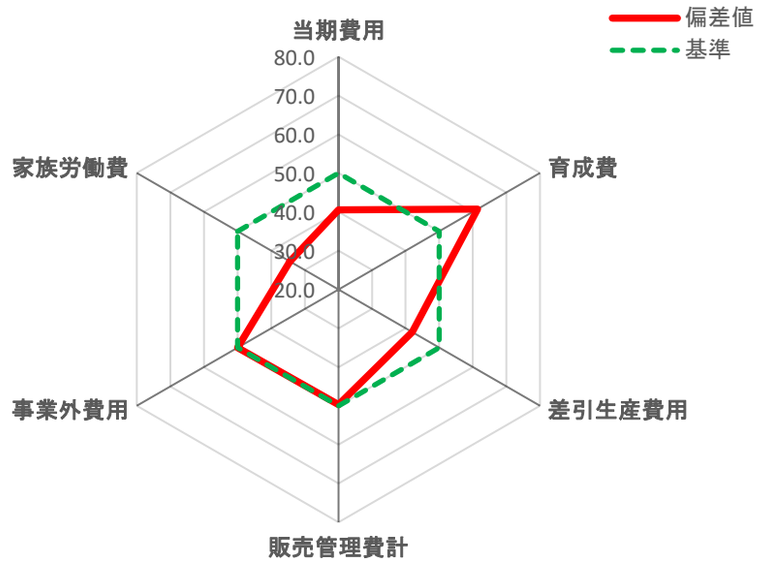
1）損益計算　　（単位：円，％）

項目		2022年実績	経産牛１頭当り	比較値
酪農収益	生乳販売収入	41,076,703	853,718	776,696
	育成牛販売	2,068,888	42,999	52,519
	初生子牛販売	6,401,142	133,038	87,904
	堆肥・乾草販売	0	0	25,070
	その他収入	3,368,264	70,004	36,072
酪農収益計		52,914,997	1,099,759	978,261
生産費用	当期費用	53,116,618	1,103,950	862,129
	期首育成牛評価	4,902,961	101,901	104,491
	当期経産牛振替	2,110,855	43,871	67,616
	期末育成牛評価	7,929,602	164,805	107,716
差引生産費用		47,979,122	997,175	794,085
売上総利益		4,935,875	102,585	184,176
販売管理費	販売経費	2,487,357	51,696	53,076
	共済掛金	1,473,079	30,616	33,898
	支払利息	0	0	1,470
	その他	798,552	16,597	9,350
計		4,758,988	98,908	97,794
事業利益		176,887	3,676	86,382
事業外収益		5,540,090	115,143	90,754
当期総利益		5,716,977	118,819	177,136
事業外費用		0	0	0
当期純利益		5,716,977	118,819	177,136
家族労働費		11,813,750	245,531	150,799
所得		17,530,727	364,350	327,935
所得率		33.1		34.5

損益（収益：経産牛1頭当たり）

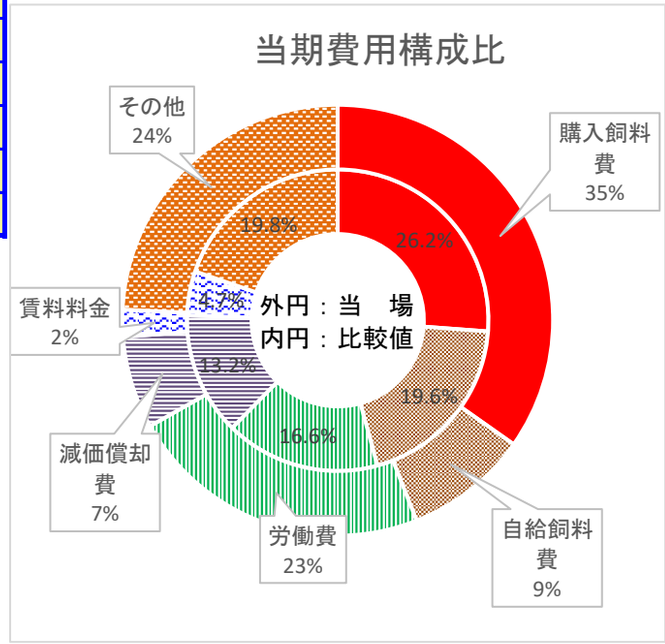


損益（経産牛1頭当たり費用）



2）生産原価　　（単位：円，％）

科目		2022年実績	生乳1kg当り	比較値	経産牛１頭当り	比較値
飼料費	自給	4,915,517	12.2	21.5	102,162	168,691
	購入	18,472,259	45.8	27.4	383,918	225,774
	小計	23,387,776	57.9	48.9	486,080	394,466
労働費	雇用	1,481,833	3.7	0.4	30,798	2,622
	家族	10,625,550	26.3	17.7	220,836	140,413
	小計	12,107,383	30.0	18.0	251,634	143,035
減価償却	乳牛	2,566,200	6.4	7.9	53,335	58,538
	建物施設・器具	1,120,755	2.8	3.7	23,293	29,007
	機械	0	0.0	3.3	0	25,938
	小計	3,686,955	9.1	14.9	76,628	113,483
賃料料金		1,077,305	2.7	5.2	22,390	40,872
修繕費		2,548,046	6.3	4.4	52,957	35,057
その他費用		10,309,153	25.6	17.6	214,261	135,217
当期費用合計		53,116,618	131.6	109.0	1,103,950	862,129
育成費		5,137,496	12.7	13.3	106,775	104,491
育成牛・初生子牛販売額		8,470,030	21.0	18.0	176,037	52,519
堆肥・牧草販売額		0	0.0	2.8	0	25,070
生産原価		39,509,092	97.9	79.2	821,138	628,592
支払利息・販売費・管理費		4,758,988	11.8	12.2	98,908	96,324
総原価		44,268,080	109.7	91.2	920,046	723,589

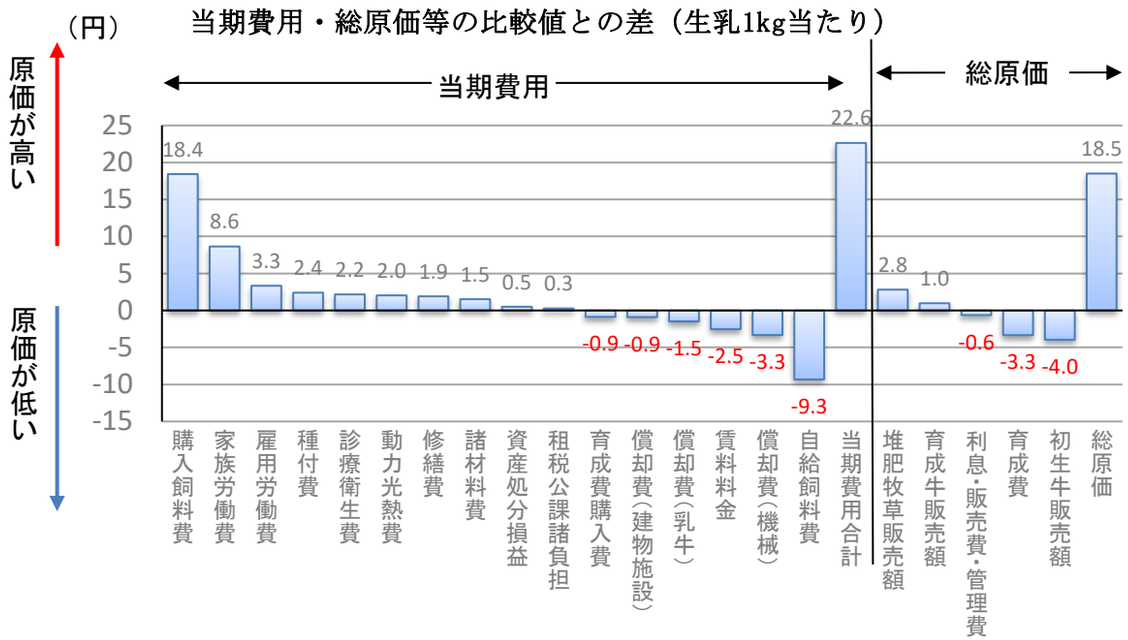


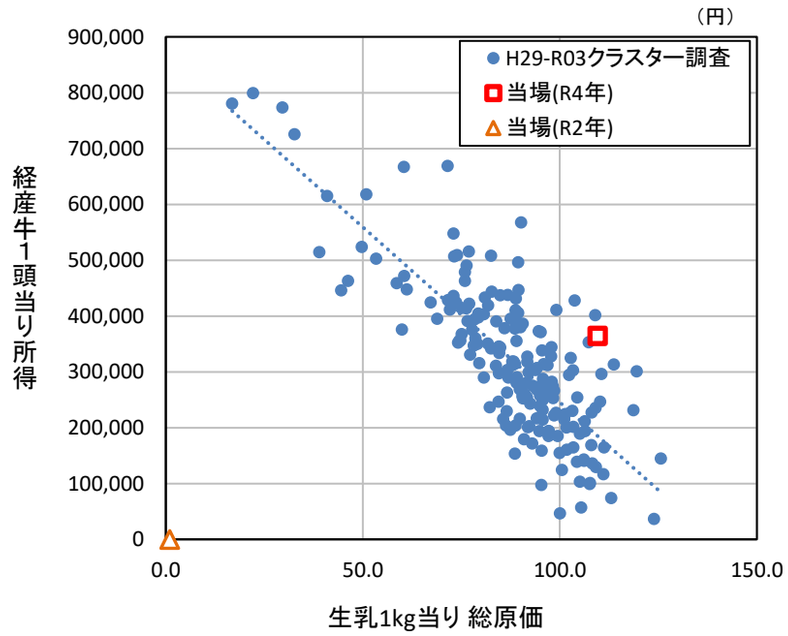
【損益・安全性】

酪農収益は52,915千円、所得は17,531千円、所得率33.1％と極めて優秀な成績です。

収入においては、特に初生販売（和牛ET産子20頭）が6,401千円と多いです。

負債残高は4,000千円、経産牛1頭あたり83,330円で安全性が高いです。





3）現金収支（千円） ※1　現金支出を伴わない費目を除く生産費用

項目		2022年実績	前年実績
現金収入	酪農収益	51,541	0
	事業外収益	8,897	0
	経産牛販売額	900	0
	合計 ①	61,338	0
現金支出	現金生産費用※1	40,175	0
	販売管理費	4,482	0
	事業外費用	0	0
	支出合計 ②	44,657	0
営業キャッシュフロー（①－②） ③		16,681	0
家計支出 ④		9,471	0
償還財源(③－④)		7,210	0
資金返済		1,032	0

【生産原価・現金収支】

総原価は44,268千円で、 生乳1kg当り109.7円です。
総原価のうち、特に比較値より高い項目は、購入飼料費と労働費でした。

購入飼料費が高い要因は、飼料効果（乳量に対する濃厚飼料給与量）が低いことだと考えられます。鹿の食害等により粗飼料が不足し、

家族労働費は実際に支出した金額ではありませんが、飼養頭数に対して労働時間が長くなっていました。

現金収支は、営業キャッシュフローで家計費と償還財源を賄った上で、預貯金を積み増す余力があり健全です。

4）自給飼料

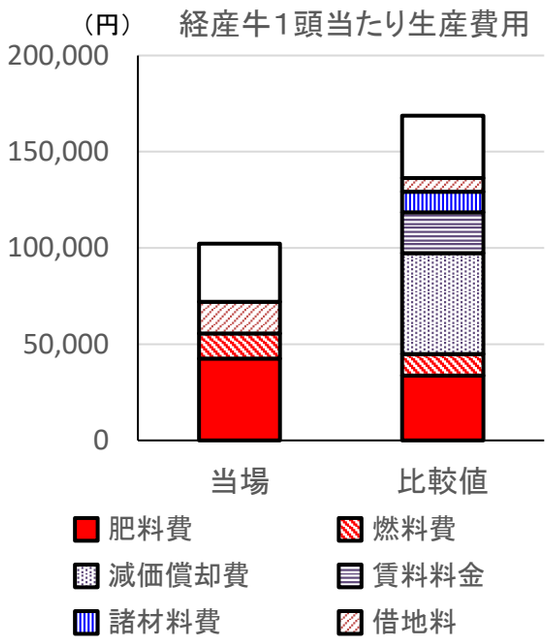
(1) 自給飼料生産費用　（単位：円）

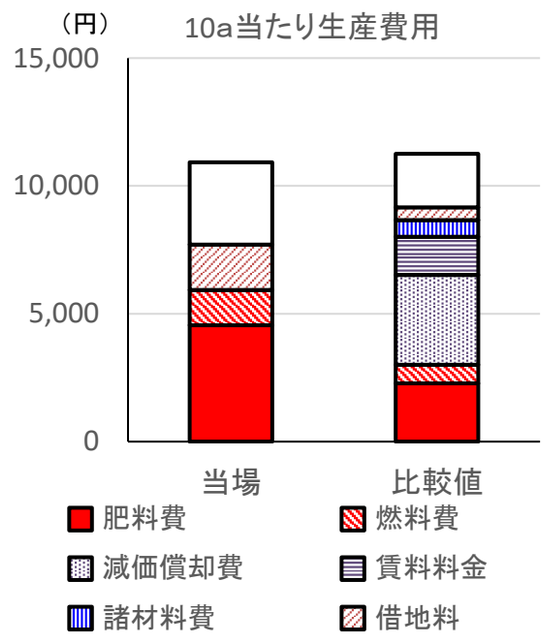
項　　目	2022年実績	経産牛１頭当り	比較値	10a当たり
肥料・種子・農薬	2,307,860	47,965	36,657	51,286
燃料費	620,857	12,904	11,242	13,797
労働費	1,188,200	24,695	9,098	26,404
減価償却費	0	0	52,349	0
賃料料金	0	0	21,339	0
修繕費	0	0	20,011	0
諸材料費	0	0	10,593	0
借地料	798,600	16,598	7,195	17,747
その他	0	0	168	0
合計	4,915,517	102,162	168,691	109,234
TDN1kg当り生産費用	―	33.8	41.0	―

※TDN1kg当たり費用：TMRセンター利用農家の場合、TMRセンターから購入した自給飼料を含む

(2) 自給飼料収量　（単位：kg）

項目	10a当たり
放牧地	4,406
採草地（サイレージ）	4,072
採草地（乾草）	0
飼料用とうもろこし	0





※TMRセンター利用農家の場合、TMRセンターからの費用還元を除いていない。

【自給飼料生産】

経産牛1頭当りの牧草生産費用は、102千円と比較値より安く抑えています。

また、TDN1kg当り生産費用は33.8円と推定されました。

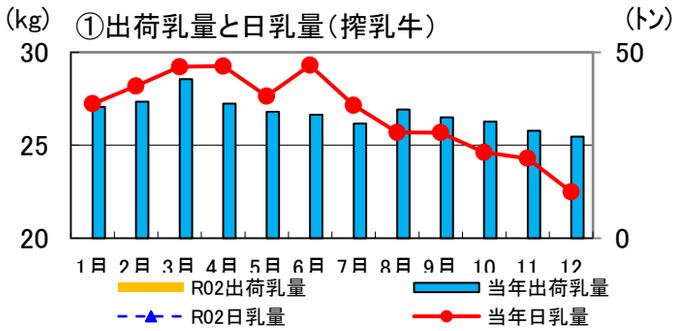
自給飼料の生産原価が低い要因は、作業機械等の減価償却費や賃料料金がかかっていないためです。

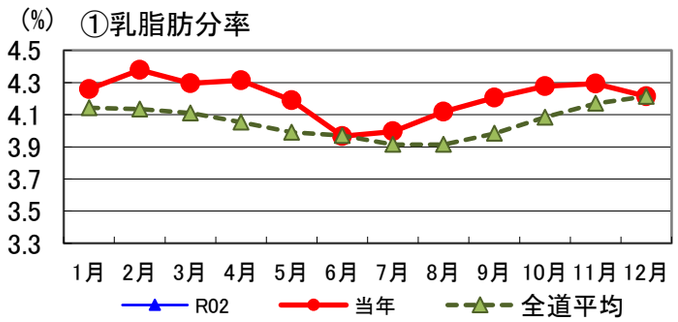
ロール個数（750個）から推定した牧草収量は、4,072kg/10aでした。

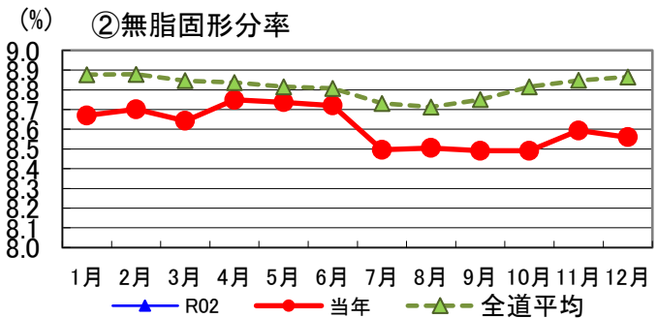
4　生産技術分析

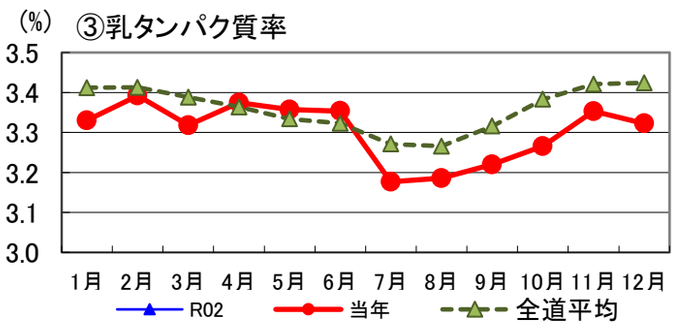
1）乳量・乳成分（出荷成績より）

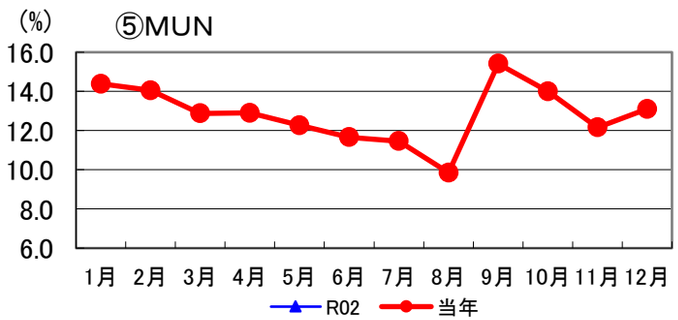
項　　目	年間平均値	比較値
経産牛１頭当り乳量	8,391	7,798
乳脂肪率	4.21	4.02
無脂固形分率	8.62	8.69

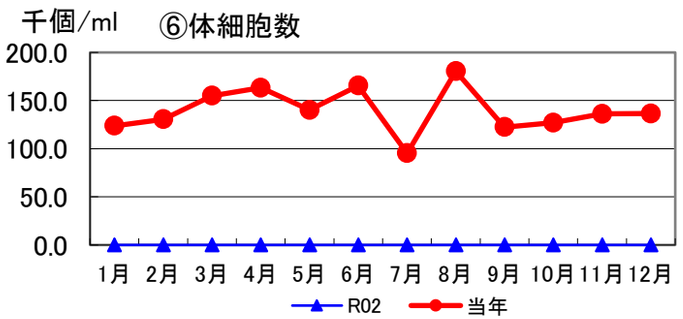










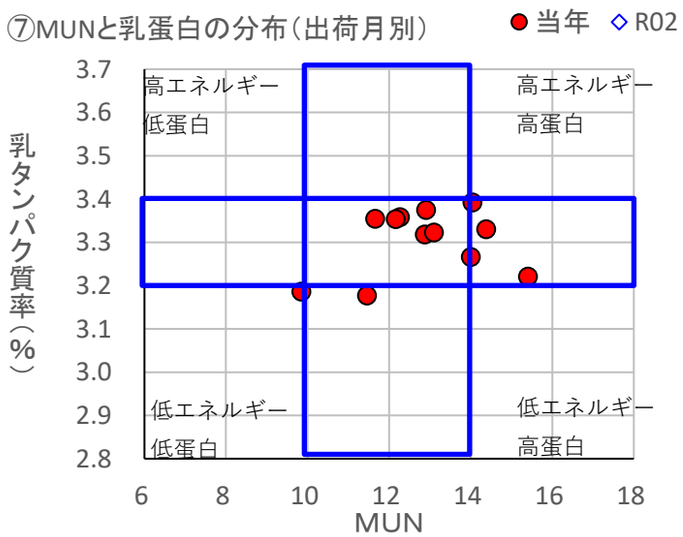


【乳量・乳成分】

経産牛1頭当り年間乳量は8,391kgで、放牧比較値より高いですが、全道平均より低い水準でした。

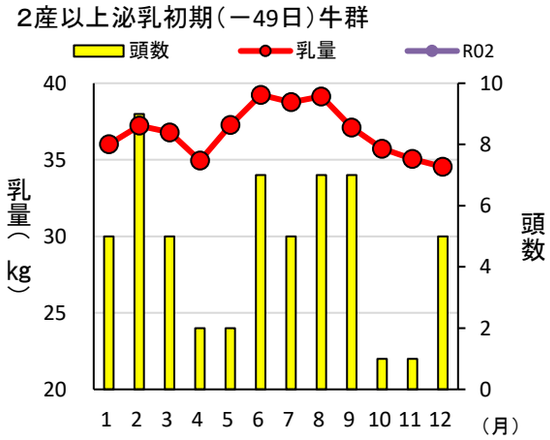
日乳量は、6月以降減少しています。
放牧期の中盤以降に粗飼料の採食量が低下しています。

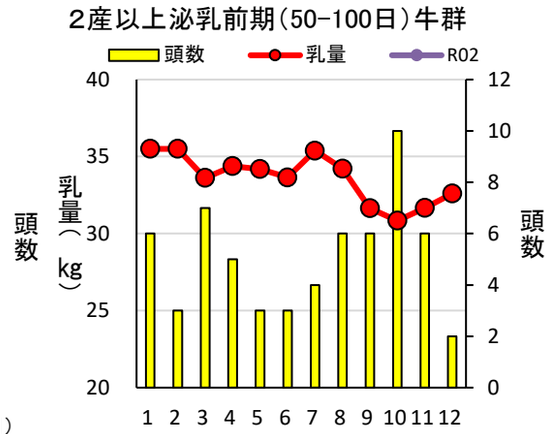
乳脂肪率は年間を通じて高いです。
乳タンパク質率、MUNは正常な範囲内で推移していました。
体細胞数は低く、乳質が高いです。

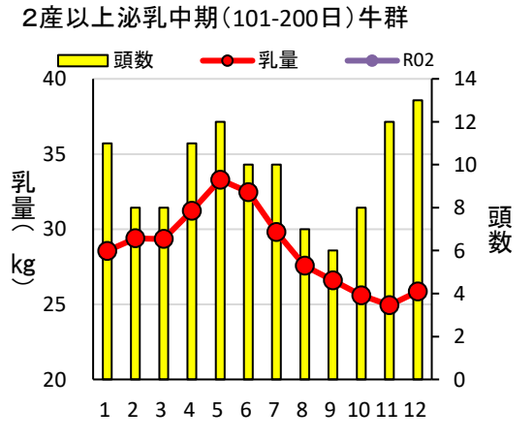


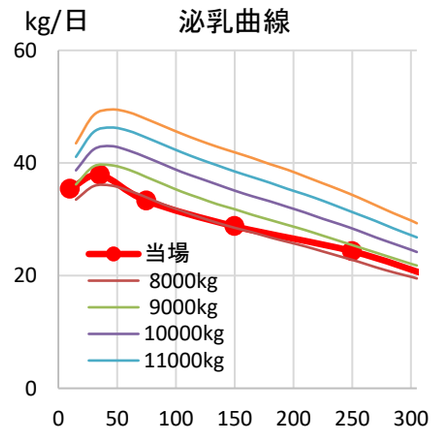
2）　泌乳成績

(1) 経産牛泌乳期別の日乳量推移（乳検成績より）



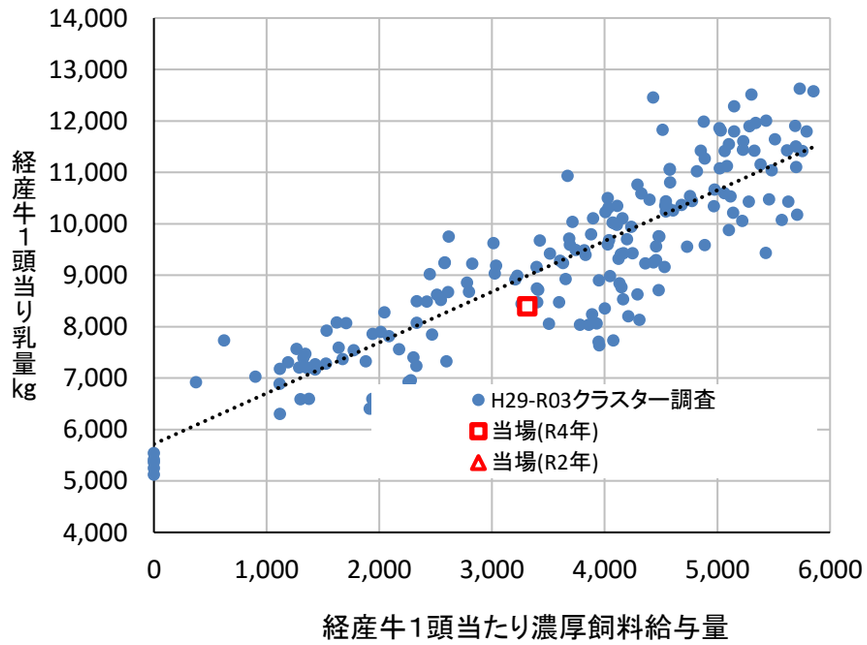






(2) 濃厚飼料の給与効果

項　　目		当場(R4年)	比較値
経産牛１頭当り濃厚飼料給与量(kg)	0	3,314	2,453
飼料効果	0.0	2.5	3.4
TDN自給率	0.0	46.6	60.6
放牧依存度		6.1	21.6
乳飼比（経産牛）	0.0	40.7	24.3
経産牛１日１頭当り購入飼料費（円）	#VALUE!	952	619



【泌乳成績】

経産牛1頭当り濃厚飼料給与量は3,314kg、飼料効果（濃厚飼料給与量に対する乳量）は2.5でした。

経産牛の乳飼費は40.7％で、放牧経営としてはやや高いです。
経産牛１日１頭当り購入飼料費は952円でした。

同程度の濃厚飼料給与量での平均乳量はおよそ9,000kgなので、改善の余地があります。

3）飼養状況と繁殖成績

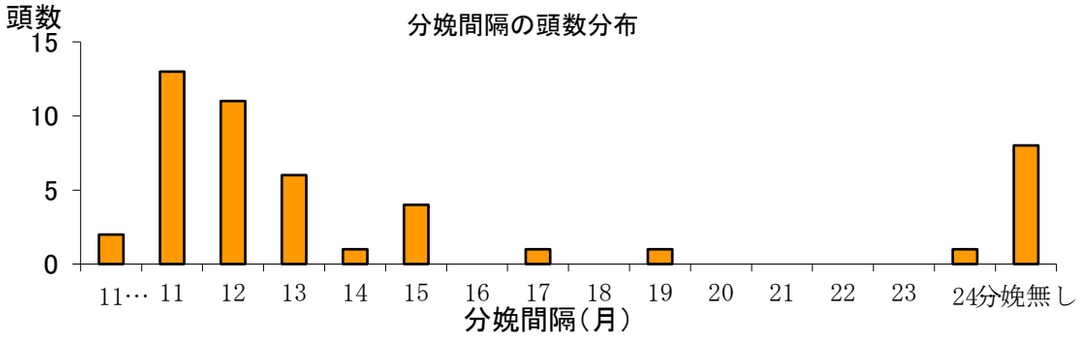
(1) 飼養動態　　（単位：頭）

区分		期首	購入	生産(分娩)	販売	死亡	期末	常時飼養頭数
経産牛		49		(47)	8		48	48
※死産頭数		－	－		－	－	－	―
育成牛等	24カ月以上未経産牛	1		－				0
	12～24カ月令	9		－	3		24	15
	0～12カ月令 ♀	24		20			20	26
	0～12カ月令 ♂			9	9			―
	0～12カ月令 他			21	21			
	小　計	34		50	33		44	41
合計		83		－	41		92	89

※分娩頭数と生産頭数の違いは、死産及び双子産子によるもの　※「♂♀」は乳牛、「他」はF1その他

(2) 繁殖成績

区　　分	当場	全道平均	比較値
初産月齢(カ月)	25.2	24.2	24.3
分娩間隔(カ月)	13.4	14.0	14.1
分娩間隔15ヵ月以上(%)	17.9	―	24.9



(5) 当年に分娩の無かった牛の分娩していない期間（期末在籍牛）

日数	365-400	401－450	451－500	501－550	551－600	600－	計
頭数	5	3					8

(3) 授精状況等

区　　分		当場	全道平均	目標
発情発見率 *1		63.8	59.2	70%以上
初回受精開始日数		92.0	87.0	80日以下
初回受胎率		39.0	32.0	40%以上
平均受胎率		58.8	45.5	50%以上
受精回数３回以上		19.0	29.0	20%以下
妊娠率 *2		37.5	26.9	35%以上
平均搾乳日数		169	191	160～180
乾乳期間(日)		61.0	61.0	
搾乳日数率		86.0	88.0	85%以上
分娩率	常時飼養頭数当たり *3	97.7	97.8	
	期首経産牛当り *4	81.6	75.9	

*1) 発情発見率：初回～最終授精期間の理論発情回数に対する授精回数

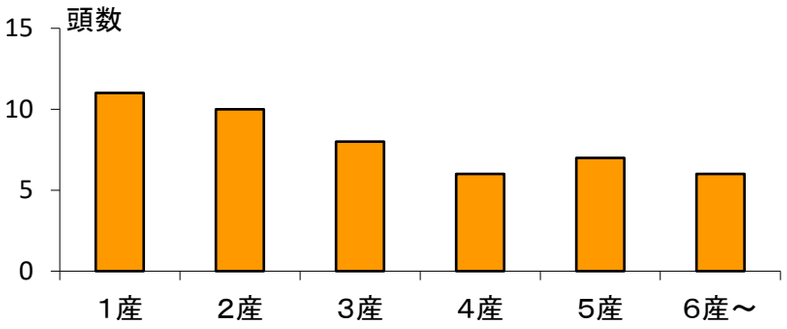
*2) 妊娠率：授精すべきチャンスで受胎した割合（発情発見率×受胎率）

*3)経産牛常時飼養頭数に対する分娩の割合

*4)期首にいた経産牛が分娩した割合

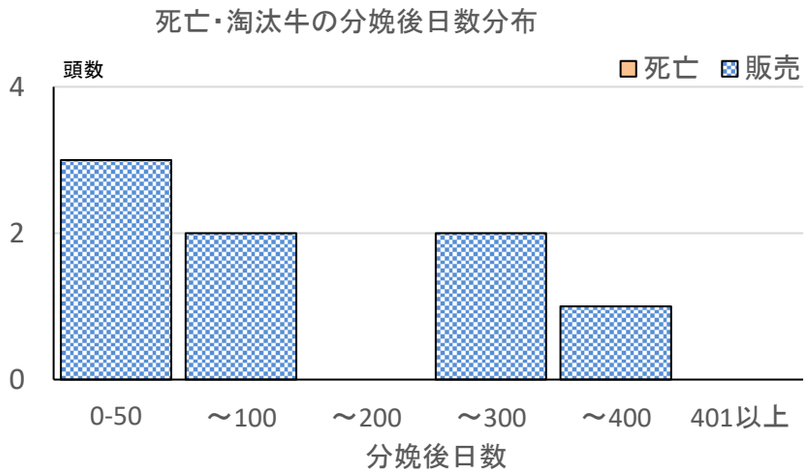
(6) 産次構成

	当場	比較値
平均産次	3.21	3.14
淘汰産次	4.13	4.43



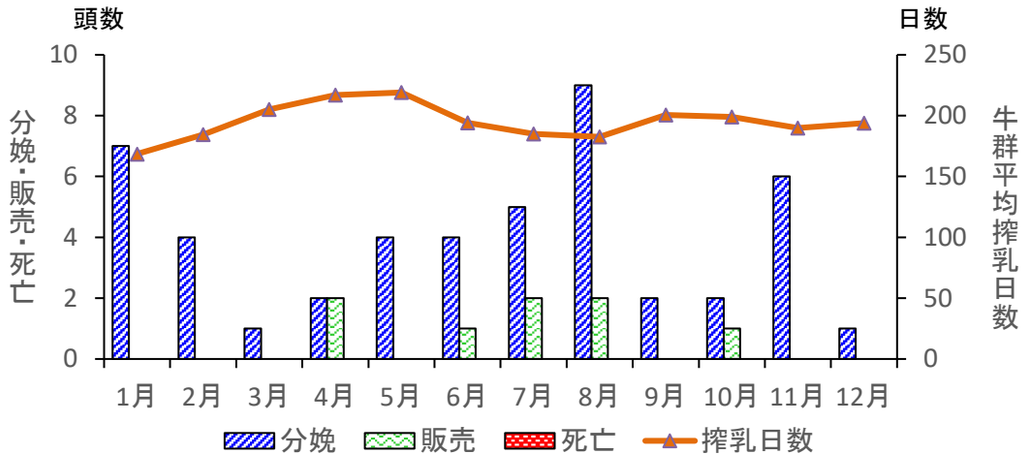
(7) 経産牛の淘汰状況

区分		当場	比較値
淘汰頭数	頭	8	―
うち死亡頭数	頭	0	―
淘汰率	%	16.6	22.8
死廃率	%	0.0	4.1



（８）月別分娩頭数および経産牛淘汰頭数と牛群平均搾乳日数　（単位：頭・日）

年月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計・平均
分娩	7	4	1	2	4	4	5	9	2	2	6	1	47
販売				2		1	2	2		1			8
死亡													
搾乳日数	169	185	205	217	219	194	185	183	201	199	190	194	195



【飼養状況・繁殖成績】

当年の分娩頭数は47頭で、期首在籍牛の分娩率が81.6％と高く、
分娩間隔13.4ヶ月で優秀です。

授精状況に関しては、受胎率は高いものの、初回授精開始がやや遅いです。

平均産次は3.21産、淘汰時産次は4.13産で長命連産を実現しています。

経産牛の淘汰頭数は8頭（16.6％）で、経産牛の死亡はありませんでした。

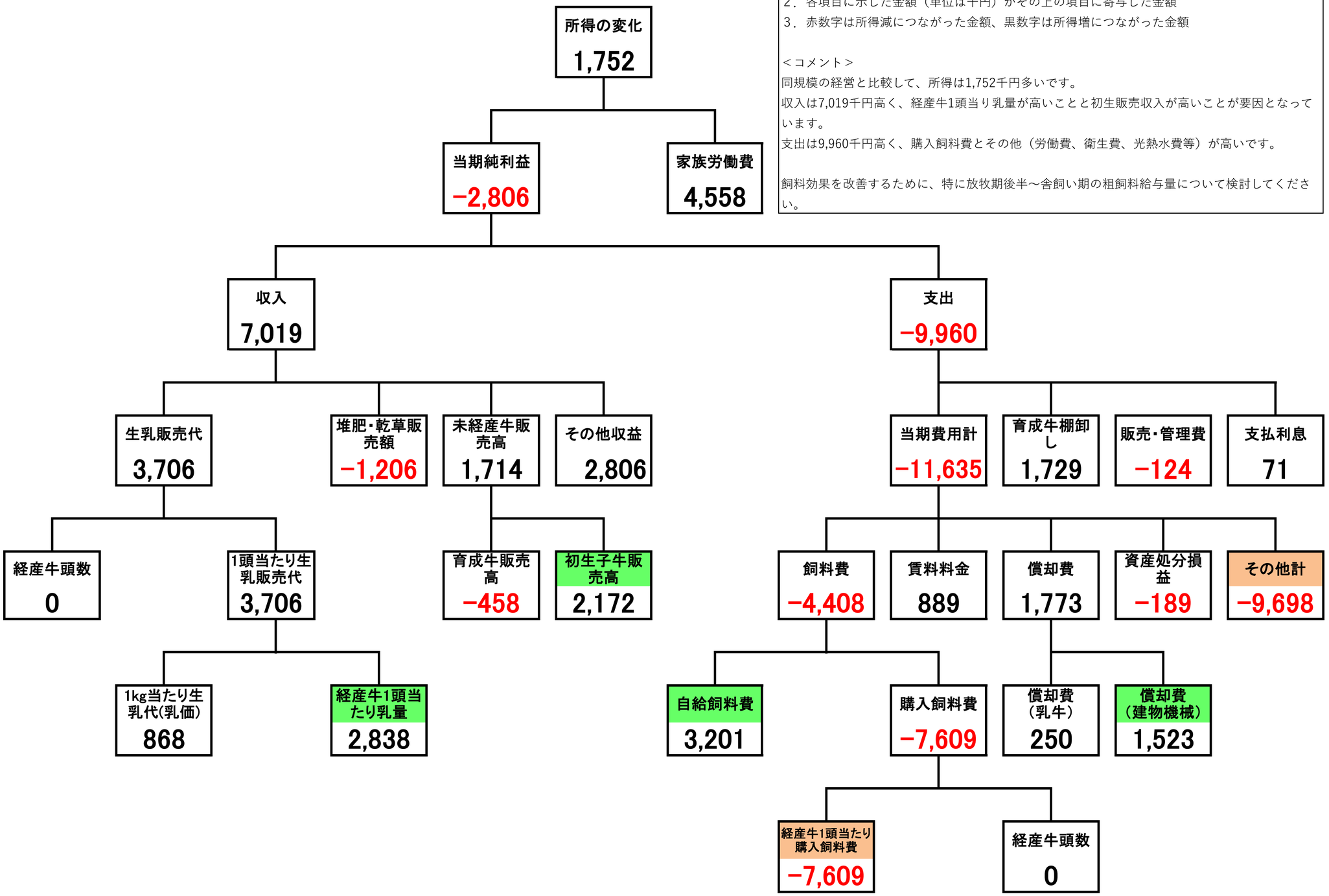
8） 比較経営（経産牛頭数が同規模）との所得差（　1,752　千円増）の要因

注1）比較経営は、放牧の平均値から計算した同規模経営数値
注2）樹形図内の単位は全て「千円」。
注3）黒数字は所得増、赤数字は所得減を示す。

樹形図の見方：
1．対比した経営体（同じ類型の経産牛1頭当たりの平均値から算出した同じ経産牛頭数の経営）との所得の差（ａ）が生じた要因を示したもの
2．各項目に示した金額（単位は千円）がその上の項目に寄与した金額
3．赤数字は所得減につながった金額、黒数字は所得増につながった金額

＜コメント＞
同規模の経営と比較して、所得は1,752千円多いです。
収入は7,019千円高く、経産牛1頭当り乳量が高いことと初生販売収入が高いことが要因となっています。
支出は9,960千円高く、購入飼料費とその他（労働費、衛生費、光熱水費等）が高いです。

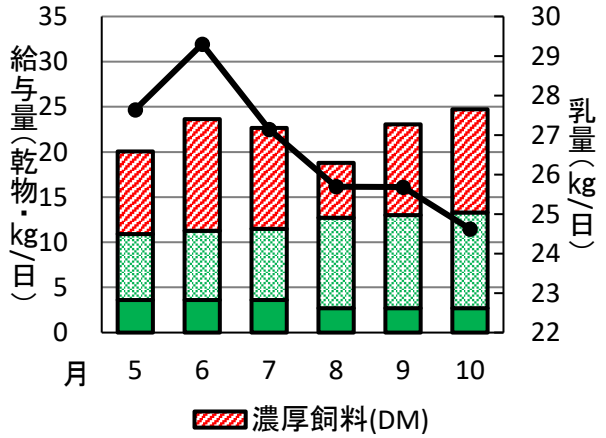
飼料効果を改善するために、特に放牧期後半～舎飼い期の粗飼料給与量について検討してください。



7 放牧時の泌乳量と飼料給与量

放牧の程度		当場	比較値 小	比較値 中	比較値 大
放牧依存度	%	6.1	5.2	15.3	27.4
経産牛1頭当たり乳量	kg	8,391	8,371	8,074	7,086
経産牛1頭当たり濃厚飼料給与量	kg	3,314	3,194	2,754	1,503
飼料効果		2.5	2.8	3.2	5.3
経産牛1頭当たり放牧地面積	ha	0.08	0.20	0.38	0.65

※放牧地面積の兼用地は1/2で計算

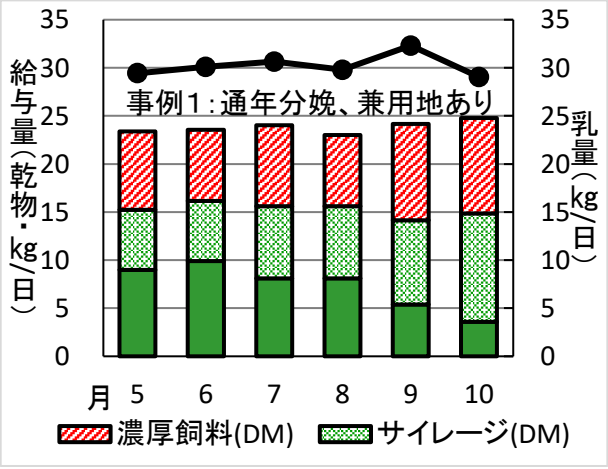


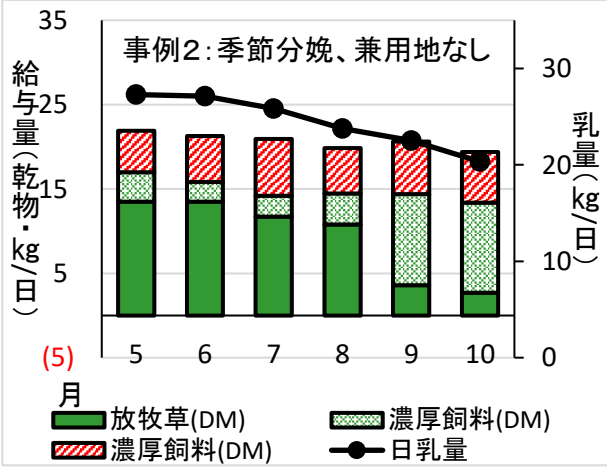
当経営の放牧依存度（TDN給与量に対する放牧草の割合）は6.1％と推定され、放牧の比重が小さい経営です。

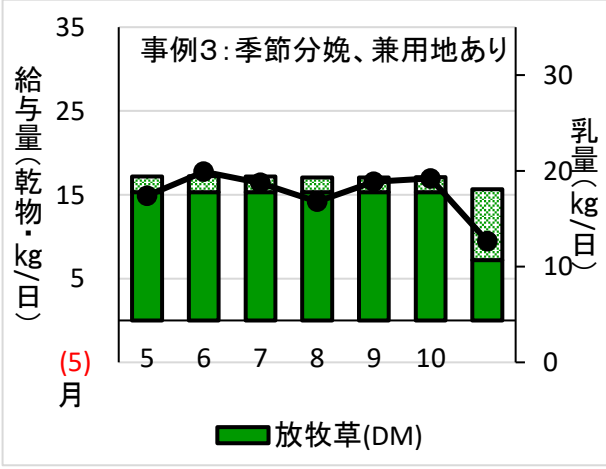
経産牛1頭当たり放牧地面積は0.08haと大きくないため、放牧期もサイレージを十分給与することが必要です。

		事例1	事例2	事例3
経産牛1頭当たり乳量	kg	9,625	6,925	5,125
経産牛1頭当たり濃厚飼料給与量	kg	3,014	2,258	0
放牧依存度	%	15.5	22.9	49.8
経産牛1頭当たり放牧地面積	ha	0.29	0.41	0.69

事例1：フリーストール飼養＋細切サイレージ給与、兼用地がある放牧
事例2：1月～5月（2～4月中心）に分娩が集中し、兼用地がない放牧
事例3：1月～5月（2～4月中心）に分娩が集中し、兼用地がある放牧
※放牧地面積の兼用地は1/2で計算







付表　　1）生産原価

（1）生乳生産原価

（単位：円，％）

科目		金額	経産牛1頭当り	生乳1kg当り	構成比	比較値 経産牛当たり	比較値 生乳1kg当たり
飼料費	自給	4,915,517	102,162	12.2	9.3	168,691	21.5
	購入	18,472,259	383,918	45.8	34.8	225,774	27.4
	小計	23,387,776	486,080	57.9	44.0	394,466	48.9
労働費	雇用	1,481,833	30,798	3.7	2.8	2,622	0.4
	家族	10,625,550	220,836	26.3	20.0	140,413	17.7
	小計	12,107,383	251,634	30.0	22.8	143,035	18.0
育成牛購入費		0	0	0.0	0.0	5,334	0.9
診療衛生費		1,885,579	39,189	4.7	3.5	20,088	2.5
種付費		1,888,976	39,260	4.7	3.6	18,343	2.3
動力光熱費		2,566,073	53,332	6.4	4.8	33,683	4.4
減価償却	乳牛	2,566,200	53,335	6.4	4.8	58,538	7.9
	建物施設・器具	1,120,755	23,293	2.8	2.1	29,007	3.7
	機械	0	0	0.0	0.0	25,938	3.3
	小計	3,686,955	76,628	9.1	6.9	113,483	14.9
賃料料金	作業委託費	0	0	0.0	0.0		
	預託料	250,540	5,207	0.6	0.5		
	その他	826,765	17,183	2.0	1.6		
	小計	1,077,305	22,390	2.7	2.0	40,872	5.2
修繕費		2,548,046	52,957	6.3	4.8	35,057	4.4
諸材料費		2,863,604	59,516	7.1	5.4	43,634	5.6
租税公課諸負担		1,392,769	28,947	3.4	2.6	24,100	3.1
資産処分損益		-287,848	-5,982	-0.7	-0.5	-9,905	-1.2
当期費用合計		53,116,618	1,103,950	131.6	100.0	862,129	109.0
期首育成牛評価額		4,902,961	101,901	12.1		104,491	13.3
当期経産牛振替額		2,110,855	43,871	5.2		67,616	8.9
期末育成牛評価額		7,929,602	164,805	19.6		107,716	13.8
育成牛販売額		2,068,888	42,999	5.1		52,519	6.1
初生子牛販売額		6,401,142	133,038	15.9		87,904	11.9
堆肥・牧草販売額		0	0	0.0		25,070	2.8
生産原価		39,509,092	821,138	97.9		628,592	79.2
支払利息		0	0	0.0		1,470	0.2
利息算入原価		39,509,092	821,138	97.9		630,062	79.4
販売費・管理費		4,758,988	98,908	11.8		96,324	12.2
総原価		44,268,080	920,046	109.7		723,589	91.2

※比較値：優良事例調査2021年実績（搾乳牛を放牧している農家11戸平均値）

（2）自給飼料

①生産費用

（単位：円，％）

科目		金額	10a当り	構成比	備考
肥料費		2,049,140	4,554	41.7	
種子費		244,640	544	5.0	
農薬費		14,080	31	0.3	
労働費	雇用	0	0	0.0	
	家族	1,188,200	2,640	24.2	
	小計	1,188,200	2,640	24.2	
燃料費		620,857	1,380	12.6	
減価償却	建物	0	0	0.0	
	機械	0	0	0.0	
	草地	0	0	0.0	
	小計	0	0	0.0	
作業委託費		0	0	0.0	
その他賃料料金		0	0	0.0	
修繕費		0	0	0.0	
諸材料費		0	0	0.0	
借地料		798,600	1,775	16.2	
その他		0	0	0.0	
合計		4,915,517	10,923	100.0	

自給飼料生産面積　45.0 ha

②ＴＤＮ生産１kg当り生産原価

$$\frac{\text{自給飼料生産費用}^{※1}\ 4{,}915{,}517\ \text{円}}{\text{ＴＤＮ生産量}^{※2}\ 145{,}513\ \text{kg}} = 33.8\ \text{円/kg}$$

ＴＭＲセンター加入農家の場合

※1　自給飼料生産費用＝自給飼料費
　　＋TMR中の自給飼料価格とTMRセンターからのロール購入価格
　　－ＴＭＲセンターからの費用戻し等

※2　ＴＤＮ生産量＝ＴＭＲ中の自給飼料ＴＤＮ量
　　＋ＴＭＲセンターから購入したロールのＴＤＮ量
　　＋自家産ロールのＴＤＮ量

付表　２）損益計算

（１）酪農部門（表２－３）

（単位：円，％）

項目		金額	経産牛１頭当り	生乳１kg当り	構成比	比較値 経産牛当り	比較値 生乳１kg当り	備考
酪農収益	生乳販売収入	41,076,703	853,718	101.7	77.6	776,696	99.3	
	育成牛販売	2,068,888	42,999	5.1	3.9	52,519	6.1	
	初生子牛販売	6,401,142	133,038	15.9	12.1	87,904	11.9	
	堆肥・牧草販売	0	0	0.0	0.0	25,070	2.8	TMRC割戻含む
	奨励・補填金等	3,368,264	70,004	8.3	6.4	36,072	4.5	
	計	52,914,997	1,099,759	131.1	100.0	978,261	124.7	①
生産費用	当期費用	53,116,618	1,103,950	131.6	100.4	864,926	109.4	②
	期首育成牛評価	4,902,961	101,901	12.1	9.3	104,491	13.3	③
	当期経産牛振替	2,110,855	43,871	5.2	4.0	67,616	8.9	④
	期末育成牛評価	7,929,602	164,805	19.6	15.0	107,716	13.8	⑤
	差引生産費用	47,979,122	997,175	118.8	90.7	794,085	100.0	⑥＝②＋③－④－⑤
売上総利益		4,935,875	102,585	12.2	9.3	184,176	24.6	⑦＝①－⑥
販売管理費	販売経費	2,487,357	51,696	6.2	4.7	53,076	6.7	
	共済掛金	1,473,079	30,616	3.6	2.8	33,898	4.4	
	支払利息	0	0	0.0	0.0	1,470	0.2	
	その他	798,552	16,597	2.0	1.5	9,350	1.2	
	計	4,758,988	98,908	11.8	9.0	97,794	12.4	⑧
事業利益		176,887	3,676	0.4	0.3	86,382	12.2	⑨＝⑦－⑧
事業外収益		5,540,090	115,143	13.7	10.5	90,754	11.8	⑩家畜共済金含む
当期総利益		5,716,977	118,819	14.2	10.8	177,136	24.0	⑪＝⑨＋⑩
事業外費用		0	0	0.0	0.0	0	0.0	⑫
当期純利益		5,716,977	118,819	14.2	10.8	177,136	24.0	⑬＝⑪－⑫
家族労働費		11,813,750	245,531	29.3	22.3	150,799	19.0	⑭
所得		17,530,727	364,350	43.4	33.1	327,935	43.0	⑮＝⑬＋⑭
所得率		33.1						

（２）その他部門（表２－４）

（単位：円）

項目			金額
	その他部門収入1		0
	その他部門収入2		0
	その他部門収入3		0
	その他収入		0
	計		0
費用	購入飼料費		0
	素畜費		0
	養畜費		0
	肥料費		0
	種子費		0
	農薬費		0
	労働費	雇用	0
		家族	0
		計	0
	燃料費		0
	償却費	建物	
		機械	
		計	0
	賃料料金		0
	修繕費		0
	小農具費		0
	諸材料費		0
	販売経費		0
	共済掛金		0
	租税公課諸負担		0
	その他		0
	計		0
事業外収益			
支払利息			0
その他事業外費用			0
当期純利益			0
所得			0

付表　３）　貸借対照表と負債

（１）貸借対照表（表２－５）

（単位：千円）

科目			期首	期末	増減
資産の部	流動資産	現金・預金	0	0	0
		組勘	426	2,032	1,606
		共済積立	0	0	0
		育成家畜	4,903	7,930	3,027
		その他	0	0	0
		計	5,329	9,962	4,633
	固定資産	有形固定資産 土地	0	0	0
		建物施設等	8,938	8,838	-100
		機械	9,978	7,336	-2,642
		成畜	6,326	5,259	-1,067
			0	0	0
		計	25,242	21,433	-3,809
		外部投資	0	0	0
		合計	25,242	21,433	-3,809
	繰延資産（改良草地）		0	0	0
	資産合計		30,571	31,395	824
負債の部	流動負債	組勘	0	0	0
			0	0	0
		短期借入金	0	0	0
		計	0	0	0
	固定負債	長期借入金	0	0	0
			0	0	0
		その他	5,481	4,000	-1,481
		計	5,481	4,000	-1,481
	負債合計		5,481	4,000	-1,481
資本の部	資本金		0	0	0
	繰越利益余剰金等		25,090	27,395	2,305
	（経済余剰）	当期純利益	0	5,717	
		家族労働費	0	11,814	
		家計費	0	-9,471	
		計	0	8,060	
	資本合計		25,090	27,395	2,305
負債・資本合計			30,571	31,395	824

（２）負債の状況（表２－６）

（単位：千円）

区分	期首残高	当期借入額	約定償還額	当期償還額	期末残高
長期借入金	0	0	0	0	0
短期借入金	0	0	0	0	0
その他借入金（貸付牛）	0	0	0	0	0
その他借入金（公社ﾘｰｽ施設）	0	0	0	0	0
その他借入金（ｸﾗｽﾀﾘｰｽ）	5,481	0	1,481	0	4,000
合計	5,481	0	1,481	0	4,000

（３）主要項目分析（表２－７）

項目		期首	期末	備考
流動比率	(%)	0.0	0.0	
固定比率【自己資本】	(%)	100.6	78.2	固定資産に対する自己資本の割合(安定性 0以上100以下)
固定比率【長期資本】	(%)	82.6	68.3	固定資産に対する自己資本+長期負債の割合(安全性 0以上100以下)
売上高負債比率	(%)	－	7.60	売上に対する負債の割合（安全性100以下）
支払利息率	(%)	－	0.00	
自己資本比率	(%)	82.1	87.3	総資産に対する自己資本の割合（安定性60%以上）
経産牛１頭当り負債残高	(円)	111,854	83,330	
経産牛１頭当り当期償還額	(円)	－	0	
経産牛１頭当り施設等投資額	(円)	386,036	336,959	
償還圧	(%)	－	14.3	

流動比率＝流動資産÷流動負債×100
固定比率【自己資本】＝固定資産÷資本合計×100
固定比率【長期資本】＝固定資産÷（資本合計＋固定負債）×100
売上高負債比率＝（長期借入金期末残高＋短期借入金期末残高）÷売上高（酪農収益＋その他部門収益）×100
支払利息率＝支払利息（住宅関連資金利息は除く）÷売上高（酪農収益＋その他部門収益）×100
自己資本比率＝資本合計÷負債・資本合計×100
資本金＝期首資産合計－期首負債合計
経産牛１頭当り負債残高＝（長期借入金残高＋短期借入金残高）÷経産牛頭数
経産牛１頭当り当期償還額＝（長期当期償還額＋短期当期償還額）÷経産牛頭数
経産牛１頭当り施設等投資額＝（建物施設等＋機械）÷経産牛頭数
償還圧＝営業キャッシュフロー　÷当長期負債償還額　×100

付表　４）実績の分析結果【酪農部門】

項目				当年実績	前年対比	参考値1（放牧）	参考値2（全体）	参考値1対比
規模	常時飼養頭数	経産牛	(頭)	48.12		57.7	96.2	0.83
		育成牛	(頭)	41.34		33.0	68.6	1.25
	飼料栽培面積	栽培面積	(ha)	45.00		84.1	92.0	0.53
		うち飼料用とうもろこし	(ha)	0.00		1.0	5.7	
	成換１頭当り飼料栽培面積		(ha)	0.68		1.17	0.84	0.58
	生産乳量		(kg)	403,717		450,227	941,179	0.90
	販売頭数	初生牛	(頭)	30		15	31	2.05
		育成牛	(頭)	3		4	5	0.67
		経産牛	(頭)	8		10	16	0.81
所得	所得総額		(円)	17,530,727		18,435,261	22,490,357	0.95
	家族労働力１人当り年間所得		(円)	5,843,576		9,160,687	8,499,915	0.64
	経産牛１頭当り年間所得		(円)	364,350		327,935	261,115	1.11
	所得率		(%)	33.1		34.5	23.7	0.96
	営業キャッシュフロー		(円)	16,692,338		10,491,474	17,344,830	1.59
生産原価	総額	当期費用	(千円)	53,117		50,305,384	105,657,106	0.00
		生産原価	(千円)	39,509		36,440,261	81,219,674	0.00
		総原価	(千円)	44,268		41,963,019	92,023,222	0.00
	生乳１kg当り	当期費用	(円)	131.6		109.0	112.5	1.21
		生産原価	(円)	97.9		79.2	84.9	1.24
		総原価	(円)	109.7		91.2	96.8	1.20
	経産牛１頭当り	当期費用	(円)	1,103,950		862,129	1,066,617	1.28
		生産原価	(円)	821,138		628,592	807,751	1.31
		総原価	(円)	920,046		723,589	920,037	1.27
	自給飼料費	10a当たり	(円)	10,923.00		11,260	12,524	0.97
		TDN1kg当り	(円)	33.8		41.0	48.0	0.82
	購入飼料費	生乳１kg当り	(円)	45.8		27.4	40.4	1.67
		経産牛１頭当り	(円)	383,918		225,774	400,561	1.70
損益	総額	酪農収益合計	(円)	52,914,997		56,586,074	114,707,285	0.94
		育成費差引生産費用	(円)	47,979,122		46,316,300	97,347,905	1.04
		売上総利益	(円)	4,935,875		10,269,774	17,359,380	0.48
		事業利益	(円)	176,887		4,638,174	6,515,017	0.04
		当期純利益	(円)	5,716,977		9,977,284	12,972,648	0.57
	経産牛１頭当り	酪農収益合計	(円)	1,099,759		978,261	1,169,621	1.12
		生乳販売	(円)	853,718		776,696	939,646	1.10
		初生育成販売	(円)	176,037		140,423	133,925	1.25
		育成費差引生産費用	(円)	997,175		794,085	988,909	1.26
		売上総利益	(円)	102,585		184,176	180,712	0.56
		事業利益	(円)	3,676		86,382	67,378	0.04
		当期純利益	(円)	118,819		177,136	137,079	0.67

項目				当年実績	前年対比	参考値1（放牧）	参考値2（全体）	参考値1対比
投下労働	家族労働力		（人）	3.0		2.2	2.5	1.34
	家族総労働時間		（時間）	9,088		6,090	7,097	1.49
	雇用総労働時間		（時間）	1,600		257	1,239	6.24
	家族１人当たり労働時間		（時間）	3,029		2,666	2,936	1.14
	労働2,000時間当り経産牛飼養頭数		（頭）	9.0		20.3	23.2	0.44
	経産牛１頭当り飼養管理時間		（時間）	230.5		106.4	95.4	2.17
	飼料生産1ha当り労働時間		（時間）	20.31		4.53	4.41	4.49
生産技術	経産牛１頭当り年間生産乳量		（kg）	8,391		7,798.4	9,402.3	1.08
	乳成分	乳脂肪率	（%）	4.21		4.02	4.00	1.05
		無脂固形分率	（%）	8.62		8.69	8.75	0.99
		乳蛋白質率	（%）	3.31		3.31	3.32	1.00
		ＭＵＮ	（mg/dl）	12.9		11.7	11.1	1.10
		体細胞数	（千個/ml）	140.7		134.9	154.1	1.04
	平均乳価		（円）	99.37		98.7	99.1	1.01
	平均初産分娩月齢		（カ月）	25.20		24.3	24.5	1.04
	平均産次数		（産）	3.2		3.1	2.8	1.02
	経産牛淘汰率		（%）	16.6		22.8	25.2	0.73
	経産牛死亡率		（%）	0.0		4.1	7.0	
	平均分娩間隔		（カ月）	13.4		14.1	13.8	0.95
	分娩間隔15か月以上		（%）	17.9		24.9	23.1	0.72
	平均空胎日数		（日）	127.0	-0.45	138.7	136.1	0.92
	発情発見率		（%）	63.8		53.6	56.4	1.19
	受胎に要した種付回数		（%）	1.7		2.0	2.1	0.87
	妊娠率		（%）	37.5		28.8	28.7	1.30
	乳飼比	経産牛	（%）	40.7		24.3	37.1	1.67
		経産牛＋育成牛	（%）	45.9		27.2	40.3	1.69
	乳飼比（TMRC）	自給飼料を除く（経産牛）	（%）				41.3	
		自給飼料を除く（全体）	（%）				43.5	
	飼料費－堆肥牧草販売（経産牛）		（円）	486,080		369,395	491,180	1.32
	経産牛１頭当たり濃厚飼料給与量		（kg）	3,314		2,453.0	3,817.1	1.35
	飼料効果			2.53		3.4	2.7	0.75
	ＴＤＮ自給率		（%）	46.6		60.6	48.3	0.77
	放牧依存度		（%）	6.1		21.6	8.6	0.28

*1）比較値1：優良事例調査2021年実績（搾乳牛を放牧している農家11戸平均値）
*2）比較値2：優良事例調査2021年実績（全40戸平均値）

付表　　５）育成牛生産原価

科目		金額（円）	育成牛1頭当り（円）	構成比（%）	備考
飼料費	自給	603,024	14,586	4.7	TDN割合　12.3 %
	購入	2,140,456	51,774	16.6	
	計	2,743,480	66,360	21.3	
労働費	雇用	568,601	13,753	4.4	成換割合　38.4 %
	家族	4,077,181	98,620	31.6	成換割合　38.4 %
	計	4,645,783	112,373	36.0	
敷料費		192,026	4,645	1.5	成換割合　38.4 %
診療衛生費		723,525	17,501	5.6	成換割合　38.4 %
種付費		724,828	17,532	5.6	成換割合　38.4 %
光熱水費		785,845	19,008	6.1	成換割合　38.4 %
燃料費		198,796	4,809	1.5	成換割合　38.4 %
減価償却費	建物	430,050	10,402	3.3	成換割合　38.4 %
	機械	0	0	0.0	成換割合　38.4 %
	計	430,050	10,402	3.3	
賃料料金		567,782	13,734	4.4	成換割合　38.4 %＋預託料　250,540
修繕費		977,723	23,649	7.6	成換割合　38.4 %
小農具費		17,411	421	0.1	成換割合　38.4 %
諸材料費等		889,370	21,512	6.9	成換割合　38.4 %
当期費用合計		12,896,619	311,946	100.0	
1頭1日当り費用		855			
24 カ月齢生産原価		623,550			
実績初産月齢生産原価		654,728			平均初産月齢　25.2 カ月